

〔 横浜市磯子区民文化センター 〕
平成26年度業務報告及び収支決算
〔 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 〕

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜市磯子区民文化センター
所在地	横浜市磯子区杉田一丁目1番1号
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上30階建ての、南棟1階および4階から7階部分の一部を専有（区分所有）
敷地・延床面積	延床面積 2,999.72㎡
開館日	平成17年2月5日

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、有限会社アイコニクス、株式会社東急コミュニティー共同事業体
代表団体	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 澄川 喜一
設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成22年4月1日から平成27年3月31日まで

3 指定管理に係る業務総括

(1) 基本的な方針の総括

【指定管理期間中の使命】

いそごの文化がまちを育む。区民文化センターの運営を通して、磯子の地域力・区民力を活かし、文化力で地域や人をつないで、住み続けたくなるまちづくりに貢献します。

【業務取り組みの基本的な考え方】

第2期指定管理期間は、第1期指定管理期間に築いた地域・区民とのつながりをさらに強いものとし、区民とともに循環型運営「つどう」「そだつ」「ささえる」「つながる」「ひろがる」施設運営を目指しています。

(2) 26年度の業務の方針及び達成目標の総括

① 事業の総括

開館10周年記念事業を中心に、多彩な事業を行いました。

地域連携を深め、杉劇リコーダーずや杉劇☆歌劇団、杉劇たまた箱が磯子区内外のたくさんの祭りや学校行事、商店街、地域施設のイベントに参加し、磯子区の街のにぎわいに貢献しました。磯子区との共催事業「磯子音楽祭」の実施や、振り込み詐欺芝居で警察との連携事業、リコーダーずの出初式演奏で消防署との連携、土木事務所との連携事業など行政機関とも文化力で結ぶ展開を積極的に行い、杉田劇場の認知度も大きく広がりました。また、公演系事業では一般財団法人地域創造の助成金対象事業「杉劇ジョイフルフェスティバル」や、文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業」の補助金対象事業「Meet the BerlinPhil!」など、当館の事業が対外的にも認められました。

② 運営の総括

地域の文化拠点として、活動の場に、発表の場に、広く活用していただくために、より身近な施設運営をめざしました。利用者の高齢化やニーズに対応するため、ギャラリー利用者の設営アシストや、館内表示・催し物案内の改訂、予約システムを含めた窓口対応の強化を図りました。予約システムの不具合や使い勝手のむずかしさは、依然として残っており、改善要求などを行い続けています。

③ 管理の総括

共同事業体間での連携・協力、横浜市や所管課との連携を密にして、建物の修繕・保守を徹底し、利用者が安心して利用できる施設管理に努めました。また、災害や緊急時にスムーズに対応できるよう、商業施設や地域と連携した危機管理体制を強化しました。施設の管理面においても予防保全の観点から、近隣地域で修理・修繕業を営む業種との関係性も生まれました。

④ その他の総括

提案と実績により、第3期管理者の指定を得ることができました。

商店街と学校を結ぶ事業が、地域連携事業「先生ミーティング」から生まれ、商店街や駅、行政が一つになって、小学生の歌声や絵画（文化活動）で街の活性化を図る事業の土台ができました。

4 業務の取組と達成指標

(1) 事業について

ア 区民協働による自主事業展開について

[目指す成果]

- ・区民参加による事業展開によって、こどもからお年寄りまで異世代間の交流を促し、地域とつながる拠点としての機能を発揮します。
- ・地域の方々やこどもたちのアイデアを事業に活かし、自主的な活動へつなげるとともに、地域の創造性を引き出します。

[成果についての振り返り]

- ・3つの区民参加チーム「杉劇リコーダーず」「杉劇☆歌劇団」「杉劇和っしょい」の活動で生まれた参加者間の交流、地域貢献活動により地域とつながる拠点としての存在感を示すことができました。

<p>・企画の時点から地域の方々のアイデアを取り入れ、実践をおこなうことが事業の盛り上がりにつながり、ひいては自主的な活動への意欲形成への機会となった。</p>		
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●区内文化団体との連携を図り、区民協働で開館10周年記念事業を開催します ●『杉田劇場夏まつり』を開催します ●区民が組織するチーム杉劇と連携しながら、区民の活動をサポートします。 ●ボランティア組織『杉劇@助っ人隊』を継続します 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> □開館10周年記念事業 参加者；1,000人以上 来場者；5,000人以上 □『杉田劇場夏まつり2014』 来場者；1,000人以上 □『磯子音楽祭』の実施 *磯子区と協議中 □『杉劇@助っ人隊』 参加事業；30事業以上 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> □開館10周年記念事業 参加者数；1,100人 来場者数；7,153人 □『杉田劇場夏まつり2014』来場者数；1,298人 □『第3回磯子音楽祭』来場者数；のべ566人 磯子区から依頼を受け実施。地域の音楽系文化団体が7団体(284人)参加。 □『杉劇@助っ人隊』参加事業数；32事業 登録者数；52人

イ 地域文化施設としての文化芸術創造発信について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動支援、文化資源の発掘、地域でのアウトリーチ事業により、地域独自の芸術文化の創造・発信につながります。 ・質の高い多彩な鑑賞事業により、身近な場所での鑑賞機会を提供し、施設に集まる人々の拡大をはかります。 <p>[成果についての振り返り]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で活動する団体との密な連携により、双方とも、単独では実施できない規模・演出をおこなうことができ連携によってのみ生まれる芸術文化の創造・創造発信を行うことができました。 ・当館独自の選定基準により様々なアーティストによる事業をおこなうことで、身近な劇場で多様な芸術文化に触れる機会を提供することができました。 		
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の活動支援 区民団体の公演実施に対する協力・支援 ○文化に能動的に関わる 区民を増やします ●地域の様々な場所でアウトリーチ演奏を行い、地域とのつながりを深 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> □2団体2事業 入場者合計；1,200人以上 イマージュ ISOGO 1事業 劇団横綱チュチュ 1事業 □ステージに立つ参加者 12,000人以上 □『杉劇たまたま箱』 10回 以上 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> □2団体2事業。入場者数合計；1,713名 イマージュ ISOGO 1事業；10団体参加 2公演 560名 劇団「横綱チュチュ」 1事業；出演者20名 3公演 1,153名 □ステージに立った参加者数；のべ13,000人 □『杉劇たまたま箱』 & 『杉劇おじゃまし隊』；17回 鑑賞・参加者数；51,694名

<p>めるとともに、杉田劇場の活動を紹介します。</p> <p>●地域独自の資源を発掘し、地域の魅力を再発見します。</p> <p>●○クラシック、ジャズ、大衆演劇など質の高い様々な鑑賞事業を開催します。</p>	<p>□『いそご文化資源発掘隊』年2回</p> <p>□『音のパレットシリーズ』（クラシック） 4事業／入場者数；950人</p> <p>□『共催事業』（クラシック、ジャズ、大衆演劇等） 5事業／入場者数；1,040人 ※地域活動支援を除く 共催団体数；4団体</p> <p>□特別コンサート『Meet the BerlinPhil!!』1事業 *文化庁補助金申請中</p>	<p>□『いそご文化資源発掘隊』；2回実施</p> <p>□『音のパレットシリーズ』（クラシック） 6事業／入場者数；1,106名 Vol.9 V. ホロデンコ Pfリサイタル；150名 Vol.10 天満敦子 無伴奏Vlリサイタル；214名 Vol.11 吉澤実 Recコンサート；164名 Vol.12 山本(Vc) & 池松(Cb)リサイタル；218名 特別編 横山幸雄 Pfリサイタル；225名 特別編 J. シュパチュク Vlリサイタル；135名</p> <p>□『共催事業』7事業／入場者数；1,748名 共催団体数；6団体</p> <p>□文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業」 Kids meet the BerlinPhil!／入場者数289名 ベルリン・フィルハーモニー弦楽五重奏団in杉田劇場 ／入場者数289名</p>
--	---	---

ウ 地域に根ざした事業展開について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣商店街や地域施設等との連携を強化することによって、芸術文化による地域の課題解決や地域の活性化につなげます。 ・幅広い世代を対象とした様々な事業を行うことで、地域との接点を拡大します。 ・磯子区全エリアを対象とした多彩なアウトリーチ事業等により、地域ネットワークを拡大し、まちづくりに貢献します。 ・地域文化のコーディネートを担う人材の育成やアーティスト支援のための取組みによって、今後の地域の芸術文化振興につなげます。 <p>[成果についての振り返り]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に地域に赴き、対話することで「小学生の歌声を商店街でBGMとして流す」など、他の区文で実施していない手法により、地域の活性化をおこなうことができました。 ・幅広い世代が参加可能なワークショップを行い、区民による区民のためのアウトリーチを実施することで地域と文化施設の文化的なつながりを作ることができました。 ・積極的に職業体験やインターンシップの受け入れをおこなうことで、多くの方に文化芸術を支える場を体験してもらうことができ、人材育成へとつなげることができました。 		
<p>[取組内容]</p> <p>○ワークショップ団体、NPO チーム杉劇を軸に、街の賑わい作りに参加</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■ワークショップで育成した、杉劇リコーダーず、杉劇☆歌劇団、杉劇★音楽座</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■磯子区民が中心となったワークショップチーム、杉劇リコーダーず、杉劇☆歌劇団、杉劇お囃子和っしょいによるアウトリーチ活動や区内イベントへの</p>

<p>します</p> <p>●参加型事業の実施 ワークショップだけでなく、文化を軸にした集いの場を提供。</p> <p>●子育て支援事業を開催して、次代を担う子どもたちが音楽に親しむ環境を整備。</p> <p>●○地域との連携事業 異分野や他地域施設等との連携し、芸術文化で地域をつなげます。</p> <p>●個人が気軽に手作り小物など作品発表できる環境を整えます。</p> <p>●インターンシップ・職場体験をひろく受入れ、文化芸術を支える活動の場を知る機会を提供。</p>	<p>/舞座（内容調整中）を三本柱として、区内のイベントに参加することで、参加者と地域をつなげます。</p> <p>□ふらら杉田商店街、らびすた新杉田、新杉田地域ケアプラザほか、要望に応じて対応。</p> <p>□参加型事業 3事業 『杉劇リコーダーズ』、『杉劇☆歌劇団』、『杉劇★音楽座/舞座（内容調整中）』を開催</p> <p>□『ひよこ♪コンサート』、『ロビーパフォーマンス』 16事業/入場者数2,000人</p> <p>□『文化 de おじゃまし隊』、『杉劇たまたま箱』 各種アウトリーチ事業 10箇所以上 地域施設との連携事業 1事業以上 区民参加人数 300人以上 (要請による)</p> <p>□『杉劇一坪ギャラリー』 出品人数45人以上</p> <p>□インターンシップ・職場体験の受入れ、研究等への協力 5校以上(要請による)</p>	<p>参加、自主公演を行うことで、参加者と地域の繋がりが参加者間の交流を生み出し地域の文化活動の盛り上がりへ積極的に働きかけました。</p> <p>□ワークショップチームによるアウトリーチ； 地域の施設、商店街、イベントを中心に実施</p> <p>□参加型事業 3事業 『杉劇リコーダーズ』参加者数；40人 『杉劇☆歌劇団』参加者数； 『杉劇お囃子和っしょい』参加者数；</p> <p>□子育て支援事業 10事業/入場者数；1,529人 『ひよこ♪コンサート』3事業/1,352人 『ロビーパフォーマンス』7事業/177人</p> <p>□アウトリーチ；17回実施 地域施設連携「いそっぴーゴールデンウイーク」；1回 (地域施設を巡るスタンプラリー企画) (アウトリーチ先) ふらら商店街ゴールデンウイークイベント、根岸橋商店街イベント、プラムロード夏祭り、ふらら夏祭り、杉田八幡宮例祭、いそごまつりパレード、根岸小学校、汐見台小学校、杉田小学校、屏風ヶ浦小学校、新杉田のびのび保育園、プラムロード夏まつり、サンタプロジェクト(パシフィコ横浜)、子育て支援拠点イベント、上中里地区子育て支援イベント、岡村梅林梅まつり、磯子事業会、磯子ロータリーほか</p> <p>●『杉劇一坪ギャラリー』 □出品人数；47人 絵手紙や陶器、木目込み人形や紙細工など、様々な手作り作品が展示されました。</p> <p>●インターンシップ・職場体験受け入れ □実績 9校/延べ38日 ① 8/1-9(8回) 日本女子体育大学 インターン ② 8/8-9 田園調布双葉高校 職場体験 ③ 10/1-2 国大付属鎌倉中学校 職場体験 ④ 10/7 洋光台第二中学校 職場体験 ⑤ 12/5 浜中学校 職場体験 ⑥ 1/22 森中学校 職場体験</p>
--	---	---

		⑦ 1/28-29 汐見台中学校 職場体験 ⑧ 2/3 岡村中学校 職場体験 ⑨ 2/23-3/21 (20回) フェリス女学院大学 インターン
--	--	---

(2) 施設利用について

ア 施設利用について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>● 空き施設を施設内に掲示し、利用を促します。</p> <p>● 利用要綱の見直しによって、利用しやすい料金プランや附帯設備を提供し、利用促進を図ります。</p>	<p>□ 開館について 営業時間；9時から22時 開館日数；345日 施設点検日・休館日；年末年始を含め、20日</p> <p>□ 利用料金の見直し※磯子区申請中 ホール附帯のセット割引 ホールの磯子区学校特例、学校利用特例 練習室の料金改定 附帯設備の新設</p> <p>□ 施設利用率 ホール 78% (日)、68% (時間帯) ギャラリー 85% (週) リハーサル室 80% (時間帯) 会議室 62% (時間帯) 練習室 95% (時間帯)</p> <p>□ 年間利用者数、アウトリーチなどの施設外参加人数 計 95,000人</p>	<p>□ 開館 営業時間、営業日数、休館日数は計画どおり</p> <p>● 毎朝、空き施設情報を3ヶ月分掲出しています。会議室の音調整コードが利用に見えるため、会議室の空きを探す際に障がいが出ています。また、利用形態にも利用目的コード設定されたため、文化以外の利用が少しずつ増えています。</p> <p>● 利用要綱 26年4月1日付けで改訂しました。事務取り扱いを予約システムに合わせる等、現状とのすり合わせ、優先予約の取り扱いなど、内規の明記をしました。</p> <p>□ 料金変更 利用料金、附帯設備利用料金については、磯子区との協議の結果、二期中の変更を見送りました。</p> <p>□ 施設利用率 上半期は新予約システム切替(25年度1月)の不具合の影響で利用率が下がっている。 ホール 上半期 60% 下半期 79% (日)、 上半期 48% 下半期 68% (時間帯) ギャラリー 上半期 98% 下半期 86% (週) リハーサル室 上半期 62% 下半期 69% (時間帯) 会議室 上半期 59% 下半期 69% (時間帯) 練習室 上半期 95% 下半期 93% (時間帯)</p> <p>□ 年間利用者数、アウトリーチの施設外参加者数 計 130,841人</p>

イ 地域文化施設としての開かれた運営について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●利用者に限らず地域住民や文化活動団体、こどもたちなど文化芸術について何でも気軽に相談できる環境をつくります。</p> <p>●友の会「スマイルクラブ」を整理し、第3期に向け新たな制度を構築します。</p> <p>●スマイルクラブ会員特典となるような事業や企画を実施します。</p> <p>●ホスピタリティを向上させる様々な視点での実践的な研修を行います。</p>	<p>□ホール、リハーサル室での公演利用、ギャラリー利用時の打合せ・情報提供随時</p> <p>■第2期の残存期間に応じた柔軟な更新手続きを定め、新たな会員制度への円滑な移行を図ります。</p> <p>□スマイルクラブ会員割引のある公演 (貸館含む) 8事業以上</p> <p>□ホスピタリティを向上させる研修 2回以上実施</p>	<p>■打ち合わせ時に通常通りの内容だけでなく個々のニーズに合った情報提供を専門的見地よりおこなった。</p> <p>■会員組織を運営していく上で生じた問題等を整理。第3期より新たに会員制度を継続していくための準備をおこないました。</p> <p>□スマイルクラブ会員割引のある公演；10公演</p> <p>●ホスピタリティを向上させる研修の実施、参加</p> <p>□実施回数 18回</p> <p>① 4/1 新人研修；個人情報保護研修 ② 4/7 新人研修；表方研修、ご案内研修 ③ 6/30,7/3 予約システム研修 ④ 6/30 ITセキュリティ研修 ⑤ 7/10 横浜市主催コンプライアンス研修 ⑥ 8/5,2/20,24(2回) 個人情報保護研修 ⑦ 8/28 予約システム会議 ⑧ 9/30,2/27 普通救命講習 ⑨ 10/8 感染症対策指導者養成研修 ⑩ 10/23-1/22(5回) ケア研修 ⑪ 11/26 人権啓発講演会</p>

ウ ニーズに基づくサービス向上について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●利用者や来館者、ボランティアの方々など様々な視点での生の声を把握し、運営にフィードバックします。</p> <p>●磯子区の学校が利用しやすい環境を整えます。</p>	<p>□事業アンケート、助っ人隊アンケートの実施、分析 公演時および活動時毎回</p> <p>■改正した利用要綱に基づき、一部料金を見直して使</p>	<p>■事業アンケート結果の分析、助っ人隊隊員への活動終了後のヒアリングなど、第三者の視点で事業分析を行い運営と規格にフィードバックしました。</p> <p>●■公共性の理由から、磯子区の学校に特化した料金、申請方法を設定することを見合わせることとなりました。</p>

<p>●昨年度リニューアルしたホームページをさらに活用し、利用者のニーズに基づいた情報提供を行います。すでに運用しているブログのほか、時代に即した新たな情報展開も進めていきます。</p> <p>●クレーム対応表などを速やかに作成、スタッフ間で共有します。</p> <p>●情報コーナーを整理・活用します。</p> <p>●メールマガジンで定期的に情報を発信します。</p>	<p>しやすい料金体系にするほか、磯子区の学校が利用しやすい環境を整えます。</p> <p>※磯子区申請中</p> <p><input type="checkbox"/> ホームページ、ブログの定期的更新 年 20 回以上。</p> <p>また、Twitter や Facebook など、情報の種別に適した広報媒体を使用し、情報の露出を多方面に増やします。</p> <p><input type="checkbox"/> クレームや要望の共有 随時</p> <p><input type="checkbox"/> 公演情報等の収集・配架 1,800 件</p> <p><input type="checkbox"/> 『メルがま』登録会員数 5%増(500 名 →525 名)</p> <p><input type="checkbox"/> 『ひよこメール倶楽部』登録会員数 5%増(470 名 →490 名)</p>	<p>た。</p> <p><input type="checkbox"/> ホームページの更新； ブログの更新；68回 ホームページの定期更新；48回</p> <p>●苦情や不具合についても報告書を即日作成し、スタッフ間だけでなく、磯子区、財団事務局と情報共有し、連携して対応しました。</p> <p>●情報コーナーの活用</p> <p><input type="checkbox"/> 収集・配架 2,100件</p> <p><input type="checkbox"/> 『メルがま』登録会員数会員数；517名(3%増) 発行回数；11回</p> <p><input type="checkbox"/> 『ひよこメール倶楽部』会員数；716名(52%増) 発行回数；16回</p>
--	--	---

エ 組織的な施設運営について

<p>[取組内容]</p> <p>●『チーム杉劇』のスタッフを兼ね、自主事業や地域との連携業務を担う地域文化コーディネーター、貸館・受付等を担う杉劇こんしえるじゅを適切に配置します。</p> <p>●磯子の文化を支えるNPO法人のメンバーとして実務を担える人材を育成します。</p> <p>●情報の共有化、お客様対応</p>	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/> 人材の配置について</p> <table border="1" data-bbox="515 1541 798 1998"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1 人</td> <td>事務室スタッフ</td> </tr> <tr> <td>副館長</td> <td>1 人</td> <td>事務室スタッフ</td> </tr> <tr> <td>地域文化コーディネーター</td> <td>5 人以上</td> <td>事務室スタッフ NPO チーム杉劇 兼務</td> </tr> <tr> <td>杉劇こんしえるじゅ</td> <td>12 人以上</td> <td>受付スタッフ</td> </tr> <tr> <td>舞台技術スタッフ</td> <td>1 人以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	人数	備考	館長	1 人	事務室スタッフ	副館長	1 人	事務室スタッフ	地域文化コーディネーター	5 人以上	事務室スタッフ NPO チーム杉劇 兼務	杉劇こんしえるじゅ	12 人以上	受付スタッフ	舞台技術スタッフ	1 人以上		<p>[実施内容と達成状況]</p> <p><input type="checkbox"/> スタッフ構成</p> <table border="1" data-bbox="869 1541 1404 1868"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1 人</td> <td>事務室スタッフ</td> </tr> <tr> <td>副館長</td> <td>1 人</td> <td>事務室スタッフ</td> </tr> <tr> <td>地域文化コーディネーター</td> <td>7 人</td> <td>事務室スタッフ NPO チーム杉劇兼務</td> </tr> <tr> <td>杉劇こんしえるじゅ</td> <td>12～13 人</td> <td>受付スタッフ</td> </tr> <tr> <td>舞台技術スタッフ</td> <td>3 人</td> <td>舞台技術スタッフ</td> </tr> </tbody> </table> <p><input type="checkbox"/> 勤務体制 計画どおり実施。</p> <p>●実務研修、事業研修への参加</p> <p><input type="checkbox"/> 実績数 6回</p>	項目	人数	備考	館長	1 人	事務室スタッフ	副館長	1 人	事務室スタッフ	地域文化コーディネーター	7 人	事務室スタッフ NPO チーム杉劇兼務	杉劇こんしえるじゅ	12～13 人	受付スタッフ	舞台技術スタッフ	3 人	舞台技術スタッフ
項目	人数	備考																																				
館長	1 人	事務室スタッフ																																				
副館長	1 人	事務室スタッフ																																				
地域文化コーディネーター	5 人以上	事務室スタッフ NPO チーム杉劇 兼務																																				
杉劇こんしえるじゅ	12 人以上	受付スタッフ																																				
舞台技術スタッフ	1 人以上																																					
項目	人数	備考																																				
館長	1 人	事務室スタッフ																																				
副館長	1 人	事務室スタッフ																																				
地域文化コーディネーター	7 人	事務室スタッフ NPO チーム杉劇兼務																																				
杉劇こんしえるじゅ	12～13 人	受付スタッフ																																				
舞台技術スタッフ	3 人	舞台技術スタッフ																																				

<p>の統一化、向上のため、ミーティング、研修等を定期的に実施します。</p> <p>●共同事業体間の連携を密にはかります。</p>	<p>□勤務体制について</p> <p>ローテーション体制。利用者対応のため、受付2名体制を組むとともに、主催事業や貸館内容に応じて、勤務体制を調整し、柔軟に対応します。</p> <p>公休者を除く、基本配置数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務室スタッフ 常時2名 ・受付スタッフ 常時2名 ・舞台技術スタッフ <p>利用内容に応じ、営業日 8:45～19:00 1人以上。</p> <p>公演時3人体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物管理/設備スタッフ 開館前作業、月例作業時 <p>■実務研修について</p> <p>経理、財務、税務の知識向上やマネジメント能力アップに関わる研修を行います。引き続き、給与計算、社会保険手続、NPO 法人会計などの技能習得をめざします。</p> <p>□全スタッフミーティングの実施 年3回</p> <p>定例ミーティング 月2回以上</p> <p>□共同事業体間の打合せ 月1回以上</p>	<p>① 6/28 小田原市文化創造活動担い手育成事業 第4回文化セミナー</p> <p>② 9/11 水まわり器具のメンテナンス</p> <p>③ 9/25 子ども事業の専門研修</p> <p>④ 9/26 本市指定管理者による事例発表会</p> <p>⑤ 10/20 記録・広報写真の撮り方講座</p> <p>⑥ 12/12 「横浜市に関する意識生活行動実態調査」結果報告会</p> <p>□全スタッフミーティング 年3回</p> <p>4/8、11/11、3/10</p> <p>職員ミーティング 月1回</p> <p>●こんしえるじゅミーティングを廃止して、朝礼とし、情報共有や問題提起のスピードアップを諮りました。</p> <p>□共同事業体間の情報共有 月1回</p>
--	---	--

(3) 管理について

ア 安全・安心・プラス快適な施設の維持管理について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>法令、業務に関する仕様書、業務の基準等に定める内容に沿って適切な</p>	<p>□建物・設備巡回点検 月1回</p> <p>■共同事業体との連携によ</p>	<p>□建物・設備巡回点検 月1回実施</p> <p>ホール吊り天井調査対応 10/24</p> <p>□修繕リストの作成・見直し</p>

保守点検等施設維持管理を実施します。	り、優先順位をつけながら、修繕を実施します。	指定管理者点検ほか、横浜市に調査報告 随時 ※修繕実施リスト 別紙
--------------------	------------------------	--------------------------------------

イ 環境への負荷軽減について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エコロジー活動を推進し、環境コスト削減への意識改革をはかり、省エネ活動を行います。 ●エコマテリアルの導入 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■紙や封筒の再利用を推進し、利用者・来館者には“ゴミはお持ち帰り”を呼びかけます。 □インクカートリッジ回収事業に参加します 常時 ■グリーン製品の活用 消耗品の30% 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■紙や封筒の再利用推進 随時 ゴミお持ち帰りの呼びかけ 随時 グリーン商品購入の推進 随時 インクカートリッジ里帰りプロジェクトに協力 随時 □グリーン商品の活用 32%
---	--	--

ウ 適切な環境維持管理について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施設内の不具合箇所など、日頃から全スタッフが気を配り、情報共有や早期対応を行うことによって、環境維持と施設予防保全に取り組みます。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■来場者アンケートによる「施設の快適さ」満足度4.5(5点満点) □事故報告書の作成、所管課との情報共有 常時 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施設の環境維持と予防保全 □来場者アンケート集計 満足度平均4.75 □事故報告書の作成、所管課との情報共有を随時、迅速に行いました。
--	--	---

(4) その他について

ア 区政との連携について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●磯子区の防災計画へ協力し、市・区の要請に応じた協力体制を構築します。 ●第3期指定管理者選定に協力します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■帰宅困難者受入れのための物品等を預かり、適切な管理を行います。 ■第3期指定管理者選定のための資料作成に協力するほか、施設視察等に対応します。 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市の防災通報訓練、災害用伝言ダイヤル訓練に参加しました。磯子区防災協会に加入し、連携を深めました。 □帰宅困難者受入れのための物品 年2回棚卸し ●3期指定管理者選定にあたり、現場説明会や調査に協力しました。
---	---	--

イ 危機管理対策について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
--------	--------	-------------

<p>●消防法令の改正に対応するためビル管理会社との連携強化を図りながら、消防計画の点検、見直しを随時行うとともに、具体的な被害想定に基づくより実践的な防火防災訓練を実施し、利用者の安全を守ります。</p> <p>●災害時、帰宅困難者受入れ等の際は、区や駅、近隣施設と連携を密にします。</p>	<p>□「消防計画」の整備 常時</p> <p>□防火防災訓練の実施 年2回</p> <p>■消防計画および緊急時の対応に関して、スタッフに周知徹底します。</p>	<p>●防火防災訓練を通じて、消防計画の確認を行いました。</p> <p>□防火防災訓練 4/8、11/11、3/10</p> <p>□消防設備研修、AED研修 11/11</p> <p>□地域連携の避難訓練 3/7</p> <p>■京急電鉄、シーサイドライン、JR東日本の連携事業の合同防災訓練の一環として、災害時、一時帰宅困難者受入れ施設として、視察団を受け入れ、打ち合わせを持ちました。11/27</p>
---	--	---

ウ 自己評価、PDCAサイクルの運用について

<p>[取組内容]</p> <p>●日常的なデータを適切に蓄積して整理・分析し、区のモニタリングで報告します。</p> <p>●PDCAサイクルを的確に運用し、事業の推進につなげます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□モニタリングでの報告 月1回</p> <p>■各事業後に反省会を実施するとともに、アンケート結果を速やかに集計、分析を行います。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□磯子区とのモニタリング 月1回</p> <p>●PDCAサイクルの運用</p> <p>■事業来場者やボランティア向けにアンケートを実施し、集計結果を共有。事業運営に反映し業務の改善をおこないました。</p>
--	--	--

5 収支決算について

(1)コスト削減と収入向上について

<p>[取組内容]</p> <p>●事務費・管理費の削減に努めます。</p> <p>●利用料収入増、事業ごと</p>	<p>[達成指標]</p> <p>光熱水費の高騰、消費税アップ、10周年記念事業に伴う自主・共催利用の増加による施設利用料減収などが見込まれます。1年を通じて、収支バランスに気を配り、健全な経営を図ります。</p> <p>■備品購入や修繕など、優先順位をつけて対応します。</p> <p>□利用料金収入 20,451 千円</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>●コスト削減の徹底を図りました。</p> <p>電気料金の高騰を見据えて、真夏を節電・節水するために、エコカーテン（緑化）を推進し、執務室の空調の調整や、着衣の軽装化を図り、光熱水費の夏季利用の抑制に努めました。</p> <p>修繕費においても、予防保全の考え方を検討し、小規模な修繕で抑える努力を重ねました。</p> <p>備品購入は、リサイクルに心掛け、抑制しました。</p> <p>□利用料金収入 19,693 千円</p>
--	---	---

<p>の収支バランスの管理に努めます。</p>	<p>10周年事業に伴う主催・共催事業の効率よい利用を心がけ、貸館営業を行います。</p> <p>■各事業の入場料収入を確実に獲得します。</p>	<p>上半期は、利用料金収入が計画通り達成したが、下半期は、区民参加10周年記念事業における利用が多く入り、また、らびすた10周年とも重なり、主催・共催事業が増加し、利用料金収入増は、見込めませんでした。</p> <p>■収益を伴う自主事業を、平日の夜公演に設定したため、入場料収入は、低迷しました。</p>
-------------------------	---	--

(2)外部資金導入について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●地域や企業からの協賛金等の獲得に努めます。</p> <p>●申請可能な助成金・補助金を積極的に活用し質の高い事業を実施します。</p>	<p>□まつり等への協力・協賛依頼 10社以上</p> <p>協賛金 300千円(協賛金・現物協賛含む)</p> <p>□地域創造助成金獲得事業 1事業</p> <p>□補助金獲得事業 1事業 『Meet the BerlinPhil!!』</p> <p>□受託事業 1事業 『磯子音楽祭』 ※磯子区と協議中</p>	<p>□『杉田劇場夏まつり2014』への物品協賛 10社/約140,000円</p> <p>『開館10周年記念式典』への協賛金 個人協賛22件 /企業協賛; 16社 計 305,000円</p> <p>□地域創造助成金獲得 1事業 助成金 2,190,000円</p> <p>□文化庁補助金獲得 1事業 補助金 862,000円</p> <p>□磯子区との共催事業 1事業 総経費の半額 750,000円を磯子区が負担</p>

横浜市磯子区民文化センターの管理運営に関する基本協定書 決算説明書

平成26年度決算

磯子区民文化センター

(単位:円)

会計科目	決算
収入合計(A)	167,242,224
指定管理料	126,430,000
事業収入	11,497,212
利用料収入	19,693,010
その他収入	9,622,002
支出合計(B)	191,955,831
人件費	68,645,934
給料手当	34,319,437
非常勤職員報酬	9,333,490
臨時雇賃金	5,563,446
福利厚生費	6,403,005
退職給付引当資産支出	13,026,556
事務費	14,493,205
仕入	4,464,000
旅費交通費	148,150
通信運搬費	684,302
消耗品費什器備品費	51,223
消耗品費	1,117,471
印刷製本費	189,260
賃借料	1,823,433
租税公課	3,653,300
委託費	10,800
支払手数料	108,966
雑支出(渉外費)	21,500
雑支出(その他)	54,300
雑損支出	500
事務局経費繰入金支出	2,166,000
管理費	89,187,982
修繕費	720,360
光熱水料費	18,152,451
負担金	32,938,480
委託費	37,376,691
事業費	19,628,710
旅費交通費	76,511
通信運搬費	513,099
消耗品費	356,992
印刷製本費	441,098
賃借料	957,054
保険料	308,682
租税公課	12,600
負担金支出	2,535,956
寄付金	14,728
委託費	13,922,446
支払手数料	62,495
雑支出(渉外費)	15,584
雑支出(その他)	411,465
当期収支差額(C)=(A)-(B)	△ 24,713,607